

# 印ソナグループと協定締結

## テクノスマイル 理系学生を日本企業へ派遣

製造業への人材派遣などを手掛けるテクノスマイル（愛知本社＝豊田市寿町、馬見塚讓社長）は10月1日、インドのソナ工科大学を運営するソナグループと就職支援に関する協定を締結した。同社がインドの企業と協定を結ぶのは初めて。

今回の協定では、ソナ工科大学に通う学生の日本企業での就職をテクノスマイル

が支援する。同大は2016年から日本語教育を開



始。日本語能力試験のN2

レベル取得を目標に日本人の日本語教師を増員している。また、日本語だけではなく、日本文化や日本企業

でのマナーも大学のカリキュラムに組み込んでいる。

これまで、中国、韓国、タイ、ベトナム、ミャンマー

などから日本語ができる優秀なエンジニアを製造業に派遣してきたが、ソナ工

.....

握手を交わす馬見塚社長（右）とチヨカリンガム・ヴァリアツパ副会長

科大学が日本語を徹底的に教育するだけでなく、学内で競争させて学生の質の高めていると判断。仕事を探している若年層が豊富で親日家の多いインドに可能性を感じ、今回の締結に至った。今後、同大の学生を設計技術者として日本企業に派遣し、エンジニア不足の解消につなげる考え。

豊田市内のホテルで調印式を開き、馬見塚社長とソナグループのチヨカリンガム・ヴァリアツパ副会長が握手を交わした。

